

平成27年度 併設型グループホームの公募選定結果

事業者名	株式会社 ケア21		選 定		
代表者氏名	依田 平				
応募圏域	小倉北3				
評価結果	評価項目		配点	評価	得点
	基本方針・運営方針等に関するもの	法人の経営理念	4	C	2.4
		事業所の基本方針	4	C	2.4
		安定した事業運営に向けた取組み	4	C	2.4
		利用者への情報提供・情報公開	3	C	1.8
		利用者一人ひとりへのサービス提供	3	B	2.4
		サービスの質の向上策	3	C	1.8
		人材の確保と定着	3	C	1.8
		職員の育成・職場環境	3	C	1.8
		利用者の尊厳の保持	3	D	1.2
		苦情解決の仕組み	3	C	1.8
		事故防止対策及び事故発生時の対応	3	C	1.8
		衛生管理等の対策	3	C	1.8
		非常災害対策	3	C	1.8
		虐待防止対策	3	C	1.8
		個人情報保護対策	3	C	1.8
		地域密着型としての地域との連携	4	C	2.4
		地域住民への生活支援	4	C	2.4
		認知症高齢者ケア	4	C	2.4
		医療と介護の連携	3	C	1.8
		環境への配慮	2	C	1.2
		施設面での特徴	4	C	2.4
		その他創意工夫や取組みの特徴	3	C	1.8
	小計		72	—	43.2
	立地面・設置場所等に関するもの	立地面での特徴	10	B	8.0
		設置場所（既存事業所との距離）	3	D	1.2
		事業計画の具体性・実現性と継続性	15	C	9.0
		小計		28	—
合計		100	—	61.4	

評価レベル	乗率	
A	100%	特に優れている（高度な能力を有している）
B	80%	優れている（十分な能力を有している）
C	60%	普通（一応の能力を有している）
D	40%	不十分である
E	0%	不適切である

事業者名	株式会社 ケア21
選定理由	<p>〔総評〕</p> <p>今回の提案については、一部の項目について具体的取組みの説明に関する記述が少ない部分もあるが、利用者のサービス提供に対する考え方や職員教育、職場環境に対する取組み等、これまで法人が運営している多くの事業所での実績や経験を踏まえた内容となっており、一定の評価ができる。</p> <p>また、しっかりとした状況調査等を行った上での事業予定地の選定、職員が長く働けるようにするための仕組みの導入、利用者の残存能力を生かした自立支援に繋げるための取組み等がヒアリングにおいて確認された。</p> <p>以上のことから、提案内容及びヒアリングの内容等を踏まえ、総合的に検討した結果、事業の実現性を有すると評価した。</p> <p>プラスの評価となった項目については以下のとおりである。</p> <p>〔項目ごとの評価〕</p> <p>○ 「利用者一人ひとりへのサービス提供」では、タクティールケアによる利用者の不安症状の緩和、利用者の要望を考慮した管理栄養士による献立の作成、利用者の趣味や技術に関連する行事の実施等、利用者個人個人に合わせたサービス提供に対する取組みが具体的に提案されている。</p>
付帯条件	<p>○ 指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また、返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</p> <p>○ 指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</p> <p>○ 事業所の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、介護予防の拠点としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</p> <p>○ 提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、事業所全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</p>
その他の会議意見	<p>○ 地域との交流について、地域交流スペースでの活動に加え、地域に出向いた活動にも積極的に取り組んでほしい。</p>